

# 直行便サンキュー!! 熊本ーラオス 新ツアー 4泊5日 ルアンパパン 編

②KMJ-LPQ

ルアンパパンは、川に囲まれた大自然沢山の街です。大自然の中にフランス植民地時代に建てられたお洒落な街並みが抜群にマッチしています。それでありながら、仏教は昔から続く作法に従って活動が続けられています。また有名なクアンシーの滝も見どころの一つです。訪れた人みんな口を揃えて、時間が止まる街と言われています。

就航記念により  
今だけ表記より10%OFF

日程	滞在地	内容	食事
1	KMJ/LPQ	ルアンパパン空港お迎え(混乗車) 自由行動	—
		別紙参照	
2	LPQ	◆一日:ルアンパパン市内観光① 早朝托鉢を体験、朝市見学、ホテルにて朝食、メコン川クルーズ、パクワー洞窟、サンハイ村を観光、ローカルレストランにて昼食、市内サンゴン村を観光、プーシーの丘にて幻想的な夕日観賞、夕食	B・L・D
		別紙参照	
3	LPQ	◆一日:ルアンパパン市内観光② 【世界遺産】ルアンパパン郊外・市内観光、ワットシエンソン、ワットマイ、王宮博物館、ワットピンスナート観光、昼食、クアンシーの滝、市内へ、ナイトマーケット、夕食(ラオス名物“カオソーイ” ラオス北部料理)	B・L・D
		別紙参照	
4	LPQ	◆一日:ルアンパパン市内観光③ 象のキャンプ、象乗り体験1時間、昼食、民族の博物館、市内にてお買い物・またはホテルへ休憩、夕食:西洋料理	B・L・D
		別紙参照	
5	LPQ/KMJ	出発まで自由行動 混乗車にてルアンパパン空港へ	B

※上記日程はあくまで大体の予定となります。若干時間などに変動が出てくる可能性もございます。

※天候や不可抗力によりツアー遂行不可能となる場合、免責にてお願い致します。



## ②ツアー料金(2名参加時の1名様料金)

	混乗	専用	Note
<b>TOTAL</b>	\$ 441	\$ 459	

### 【料金に含まれるもの】

- ・空港送迎
- ・ツアー代  
(日本語ガイド・車両)

### 【その他ご自身で必要なもの】

- ・航空券・空港税
- ・ドリンク代
- ・その他ご自身で必要なもの

## 【ホテル】ルアンパパン4泊

	ルアンパパン	料金	ホテル特徴
<b>STD</b>		\$ 181	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロケーションが良い</li> <li>・快適さとスタイルが、ユニークでブティックな雰囲気</li> <li>・仏教寺院、修道院、市場に簡単にアクセスできる</li> <li>・街の文化活動の中心となっている</li> </ul>
	Indigo House		
<b>SUP</b>		\$ 417	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産であるルアンパパンの街の中にある</li> <li>・2011年にオープン</li> <li>・托鉢もホテルのすぐ近くで見ることができる</li> <li>・ホテル内のレストランはメコン川を眺めながら、優雅な気分で食べることができます。</li> </ul>
	Victoria Xiangthong Palace		
<b>DLX</b>		\$ 218	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産ルアンパパンの街中にあるコロニアル調のホテル</li> <li>・ルアンパパンのカムパー王女が住んでいた建物を改築してオープン</li> <li>・王宮博物館プーシーの丘など、主要な観光地には歩いていける</li> <li>・ナイトマーケットにも歩いて行くことができ、托鉢もホテルの前で見ることができます。</li> </ul>
	Villa Santi Hotel		
<b>LUX</b>		\$ 1,013	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワットマノーロムの近くにある白く高い壁に囲まれた高級ホテル</li> <li>・入り口を入ると、中庭があり、その周りに部屋がある落ち着いた雰囲気のホテル</li> </ul>
	Sofitel Luangprabang		

### 【注意書き】

- ・適用期間: 2019年010月01日~2020年03月31日
- 料金は2名1室の時の1名様のお部屋料金となります。
- ・ピークシーズンはこちらの料金適用できません。
- ・ホテルによっては、ガラディナーが必須で付いている場合があります。
- ・ご不明な点はスタッフにお問合せ下さい

# Luangprabang



## 王宮博物館

ラオスとフランスの新しい関係を象徴する「黄金の宮殿」、1904年から1909年の間に建設されました。ルアンパバーン王国が保護国と宣言されたわずか数年前、ラオスの残りはフランスの植民地でした



## クワンシー滝

ルアンパバーンの南25キロに位置する。日帰り旅行に最適です。トゥクトゥク、ミニバン、オートバイ、自転車でアクセスできます。高さ650フィートの滝は、雨季には最も美しい場所ですが、一年中訪れることができます。



## バクウー洞窟

バクウー村に近く、世界中の観光客に知られています。あまり知られてないですがこの場所に2つの別々の洞窟があります。



象使いになったり、象と一緒に入浴したり、これらの美しい動物に乗ってジャングルを通り抜けるアドベンチャー。ルアンパバーンには、さまざまな特徴を持つ象のキャンプがあります。



## ルアンパバーンのナイトマーケット

ここは必見です。それは驚くべき光景であり、国内で最も広範な手工芸品のコレクションを提供しています。手作りの製品を毎晩販売する約250の手芸ベンダーがあり、市場には地元の民族グループによって作られた多種多様な手工芸品が展示されています。



## サイバット(朝の托鉢)

ラオスの仏教文化における長年の伝統です。それを観察する際に、献身的な人々は毎朝ルアンパバーン中のお坊さんたちに食べ物を提供します。



## サザンブリーズ

ベトナム担当: 羽田 haneda@ginawin.com

カンボジア担当: 吉田 yoshida@ginawin.com

ラオス担当: ポンパイ phonephay@ginawin.com

SEP/11/2019